

「子ども第三の居場所」は、 子どもたちの生き抜く力を育みます

「子ども第三の居場所」は、地域の子どもたちが安心して過ごせる居場所です。信頼できるスタッフやお友達と日々の時間を共有する中で、子どもの生活リズムが整い、学びへの意欲も高まり、子どもたち一人ひとりの生き抜く力が育まれます。

私たちの想い 「みんなが、みんなの子どもを育てる社会」を目指します

近年、家族の在り方や地域とのつながりの変化により、子育ての状況も各家庭の負担が大きくなってきました。子どもの幸せを願いつつも、家庭の事情などから、子育てに対する悩みを抱えるご家庭も多いことと思います。子どもの居場所スマイルハウスでは、すべての子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育み、また、家族を地域で支えるための場所として、皆様のお手伝いができればと考えています。



5つの機会

「子ども第三の居場所」では、子どもたちの生き抜く力を育むため5つの機会を提供しています。



安心

子どもたちが安心・安全に過ごせるよう、居心地のよい環境づくりに努めています。「ここに居ていいんだ」と思ってもらえるよう、まずは子どもたちのありのままを受け入れることから始めています。



食事

栄養バランスを考慮した温かい食事を無料で提供しています。子どもたちの健康を支えると共に、準備や片付け等も子どもたちと行うことで、食の大切さ、みんなで食事することの楽しさを伝えています。



生活習慣

子どもの中には、基本的な生活習慣が身につけていないケースもみられます。食事、着替え、挨拶等の基礎的な生活習慣を整えます。また、友達や大人との関わり方を学び、社会性を培っています。



学習

学習習慣が定着するように、スタッフによる宿題指導を行なっています。分からないところまで遡った学習支援に加え、座ってられない等の課題がある子どもは情操面や発達障害の可能性も考慮して支援します。



体験

野外活動、料理、音楽、農業体験等、自然とふれあいながらチャレンジ精神、自己肯定感、主体性、対人コミュニケーション等、「非認知能力」を育みます。

拠点概要

- ・住所 ----- 〒324-0057
栃木県大田原市住吉町2丁目16-22
- ・主な利用者 --- 小学校1～6年生（定員15名程度）
- ・開所日・時間 -- 火・金曜日・・・放課後～19時 学習・食事支援
水曜日・・・放課後～19時 体験学習・食事支援
土曜日・・・10時～15時
長期休み期間・・・14時～19時
- ・設備 ----- フリースペース、学習スペース、相談室、台所など
- ・スタッフ ----- 常時5名程度、教員免許有資格者など

* 子育てや生活に関するご相談にも応じることが可能です



スマイルハウスの1日

◆14:00	◆15:00	◆16:00	◆16:50～17:30	◆17:30～	18:00	◆18:30	19:00
スタッフ準備中	おやつ準備 出欠確認	子どもお迎え	学習時間	夕食	自由時間	お片付け、 帰りの用意 お迎え	

毎日の宿題だけでなく、一人ひとりの苦手に対応します。



スタッフが真心こめた手づくりの料理を作っています。



バランスの良い夕食を提供します。調理や片付けをお手伝いし、皆で食卓を囲みます。

